間

虐待の未然防止、早期発見

とおりです。 とおりです。 とおりです。 6月2日から4日までの本会議で、

民健康保険における 負担軽減制度の周知を



民主党 浦野 英樹

議員

の状況と内容を伺う。 えの状況について伺う。 制度的配慮がある。切り替 意継続から国民健康保険へ 際しては、被用者保険の任 議員 同軽減制度の利用に 険税額はいくらか」などだ。 い。「自分が該当するか」「保 を聞く②相談や問い合わせ 的失業者への国民健康保険 の切り替えを柔軟に行える 税の軽減制度がスタート た。①制度利用の申請件数 21件あった。 ①約40件だ②大変多 今年4月から非自発 負担について、当事者が分 失後の制度選択(国民健康 携して適切に対応したい。 国保のほかに雇用保険など える。会社退職後の保険料 心がより高まっていくと考 保険か任意継続か)への関 議員 被用者保険の資格喪 的・専門的な内容は、ハロ の説明は行っている。具体 市長雇用保険制度の概要 相談体制の充実が必要だ。 広報体制を充実すべきだ。 かりやすく比較できるよう 他の制度も含めた総合的な ーワーク等の関係機関と連

〈その他の質問〉改正育児・ 介護休業法の施行につい ージで対応を図りたい

の相談が増えると考える。

など雇用保険制度について 要件や遡及しての資格取得 おいて特定受給資格者等の 象となるため、市の窓口に 険の特定受給資格者等が対

保険制度の概要等について

国保の手引き」やホー

同軽減制度は雇用保

市長 具体的・専門的内容

については困難だが、医療

「命」にかかわる課題から

市民の不安を緩和せよ

民主党 岩見 大三

決しにくい。あらゆる局面 身である以上、完全には解 策が相談や通報に頼る受け 児童虐待は、その対 試みるべきだ。所見を伺う。 が課題だ。根絶するという 痕跡の早期発見ができるか 意識を持って様々な対策を

において虐待の未然防止や

市長

関係機関と連携し、

保険施設の誘致を進めてい 第二副市長 引き続き介護 が推察される。実際にサポ う一人暮らし高齢者の増加 定後に改めて検討したい。 く。みたか紫水園の入所決 不安感を助長している。 だ。今後の対応を伺う。 待機者の実態の検証が必要 の待機者の増加は高齢者の 援体制も強化していく。 等に努め、家庭に対する支 トを必要とする高齢者の 高齢化率の上昇に伴 特別養護老人ホーム

すべての子どもたちに 安全で安心な学校給食を

把握が重要だ。現場での情

報収集体制について伺う。



朗

民主党 髙谷 真一

議員 等の場合と同様の対応をし した場合は、学校内の事故 教育部長 児童・生徒が食 け、実態を把握すべきだ。 害でも学校側から報告を受 ルギー対応を推進するため 学校給食における食物アレ おけるアレルギー疾患対応 には、軽微なアレルギー被 マニュアル」が策定された。 本年1月に「学校に -性疾患を発症 ている。また、保健日誌も活

-中学校の給食調理作業

議員

識を持つことに努めたい。 対応について正しい共通認 修を行い、食物アレルギー 用する方向で考えている。 生徒との交流は、児童・牛 議員 給食調理員と児童・ ての研修を実施すべきだ。 るためには、学校給食にか が安心できる給食を提供す 教育部長 調理員全員に研 アレルギー対応給食につい かわる調理員全員に対し、 保護者や児童・生徒

用いて給食室の中や、調理 がると考える。所見を伺う。 チベーションの向上につな 気持ちの醸成と調理員のチ して取り組んでいきたい。 員の紹介などを行っている 教育部長 ビデオレターを 徒の調理員に対する感謝の 学校がある。今後も、工夫 学校給食における食

動を充実していきたい。 動を積み重ねて、見守り活 域包括支援センター等の活 健康福祉部長 プライバシ 握は難しい。民生委員や地 の問題等により実態の把

今後も進めていきたい。 中で行っている交流事業を 緩やかな共生社会という観 おいて「幼老複合」の発想は 考慮し、施設が離れている せるべきだ。方向性を伺う。 な限り施設運営等に反映さ 点に沿うものであり、可能 れている。少子高齢社会に 経費的な問題などを 議員 タリーにおいて歩道等を利 だと考える。所見を伺う。 前空間の整備を進めたい。 市長短時間利用者の利便 い物客用の一時利用駐輪場 最も放置自転車が目立つ。 議員 中央通りや駅前ロー 性にも配慮し、より良い駅 は、定期利用駐輪場より買 三鷹駅南口周辺で必要なの 市内では中央通りで

難だが、今後検討したい。 備すべきだ。所見を伺う。 用した一時利用駐輪場を整 道の牟礼二丁目の交差点付 議員 渋滞が激しい人見街 都市整備部長 現状では困



任意の予防接種を助成せよ 子どもたちの命を守る

物アレルギー対応を本格的 要となる。今後の施設改修 た専用スペースの確保が必 を含めた取り組みを伺う。 に行うためには、隔離され

になるという課題がある。 を建築法令等に適合させる 築する場合、校舎そのもの 市長
既存の調理施設を増 ため学校全体の改修が必要

重症化る

や死に至る危険性が

接種を公費負担する自治体 予防接種法によらない任意

に費用の半額を補助してい

ある感染症のうち、ワクチ

の子宮頸がんなどのように

住み続けたいまちへ向けた

その多くが高額で複数回の

ことや既に多数の事業で利

人口等が条件になる

る。最大限に活用すべきだ。

できるものがある。しかし、 ンの接種によって感染予防

より良い施策を求める

民主党

で様々な運営形態で実施さ

幼老複合施設は全国

谷口 敏也

な施策を図っていくか。 対応するために、どのよう 早期着手を要請していく。 東京都へ交差点改良工事の 市長人見街道を管理する 今後の対策について伺う。 行者等との事故が心配だ。 に住宅街へ進入した車と歩 近では、渋滞を避けるため 所の定員拡大に努める。 所等の開設誘導や認可保育 議員 今後の保育ニーズに 民設民営の認可保育

め対応すべきと考える。予

握し、副作用への補償を含 市長国が早急に治験を把

向を注視し、今後の対応を 防接種法の改正など国の動

慎重に検討していきたい。

議員 東京都は医療保健政

策区市町村包括補助事業で

施設に移行しなければなら り、4歳になると他の保育 の受入年齢は0~3歳であ 討課題として考えていく。 用者にも拡充できないか。 わゆる無認可保育施設の利 が始まった。助成制度をい 子ども政策部長 同保育園 ない。早急に対応せよ。 ないが、受け入れ先が足り 議員 大沢台保育園の児童 子ども政策部長 今後の検 可外保育施設利用助成制度 議員 今年度から三鷹市認

議員

日本共産党

森

近隣の保育施設の受け入れ

の見直し等を検討したい。

日本共産党 栗原 健治

型(Hib)や肺炎球菌に

ピローマウイルスが主原因

よる細菌性髄膜炎、

ヒトパ

ので早期に元に戻したい意

国の指導であるた

としてのバスのあり方につ

おいて、望ましい公共交通

議員

インフルエンザ菌b

で何ら問題なく市民に利用 場所によっては本数の少な 受けて昨年7月から回送運 され喜ばれていたのに、国 得なくなり、不便を感じて い系統のバスを待たざるを から、国土交通省の指導を った。しかし、時刻表に載 分が営業運行していて、多 空車を走らせるのは無駄な できない。会社側としても、 が指導を行ったことは理解 いる人たちがいる。これま 行となっている。このため、 っていない運行だったこと くの市民に利用され好評だ するバスは、これまで大部 営業所と三鷹駅間で出入庫 田急バスの武蔵境 時走行が見込めるバスにつ 域公共交通活性化協議会に 運行することを検討中」と の保障を掲げている。市は め対応に非常に苦慮してい の報告を受けた。三鷹市地 いては、時刻表に掲載して から、運行状況に応じて定 ころ、「市民サービスの観点 わせ市民の要望を伝えたと 極的に働きかけてほしい。 足の確保に努力すべきで、 地域主権の立場から市民の の中で、国民の「移動権」 ると聞く。現在、国交省は 行が復活できるよう国に積 「交通基本法」の策定作業 日も早く元どおり営業運 小田急バスに問い合

議員 言わざるを得ない状況だ。 助成に踏み切ってほしい。 の接種率向上のために公費 政の役割だ。Hibワクチ よって防いでいくことが行 あり、難しい局面にあると 順位や莫大な費用の問題が クチン接種の総合的な優先 気をワクチン接種の拡充に は限定されたものになる。 用しているため補助利用額 ン及び子宮頸がんワクチン ン、小児用肺炎球菌ワクチ 防ぐことができる病 副作用への対応、ワ

どのように位置づけている

して市は任意の予防接種を

のか。その考え方を伺う。

ている。

一番身近な行政と

命と健康の格差につながっ の財力格差が子どもたちの 接種を要するため、保護者

解決を国に働きかけよ 急バスの回送運行

徹